

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」（☎0120-154-052）
2021年5月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体で1,113件の相談が寄せられ、昨年の1,469件より356件減少した。年代別では、2020年5月より連続して40代、50代が半数以上を占めている。

■業種別では、「サービス業（他に分類されないもの）」が2020年11月以来の1位となり158件（20.3%）であり、先月と比較して2.7ポイント増。

■相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（194件・17.4%）が最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」（129件・11.6%）、「雇用契約・就業規則」（1124件・11.1%）と続いた。

■具体的な相談では、「辞めたアルバイト先でパワハラを受けていた。どうすれば良かったのか」といった、今後に向けた相談や、「コロナ禍による経営不振という理由で解雇通告を受けたが、現在妊娠5か月で、育休の報告をしていた。妊娠による解雇だったのではないか」といった相談が寄せられた。

		2021年			2020年		
集計対象期間		5月1日～5月31日			5月1日～5月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,113			1,469		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	543	48.8%	男性	681	46.4%	
	女性	568	51.0%	女性	787	53.6%	
	その他	2	0.2%	その他	1	0.1%	
年代 (不明除く)	10代	6	0.8%	10代	9	1.0%	
	20代	77	10.0%	20代	96	11.0%	
	30代	130	16.9%	30代	177	20.3%	
	40代	249	32.4%	40代	225	25.8%	
	50代	186	24.2%	50代	207	23.7%	
	60代	98	12.7%	60代	123	14.1%	
	70代	23	3.0%	70代	35	4.0%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	522	46.9%	正社員	601	40.9%	
	パートタイマー	220	19.8%	パートタイマー	298	20.3%	
	アルバイト	64	5.8%	アルバイト	118	8.0%	
	契約社員	106	9.5%	契約社員	119	8.1%	
	臨時・非常勤職員	11	1.0%	臨時・非常勤職員	21	1.4%	
	嘱託社員(再雇用含)	26	2.3%	嘱託社員(再雇用含)	17	1.2%	
	派遣社員	54	4.9%	派遣社員	112	7.6%	
	その他	110	9.9%	その他	183	12.5%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	158	20.3%	サービス業(他に分類されないもの)	180	18.5%
	2位	医療、福祉	146	18.7%	医療、福祉	137	14.1%
	3位	製造業	111	14.3%	卸売・小売業	120	12.3%
	4位	卸売・小売業	108	13.9%	飲食店、宿泊業	115	11.8%
	5位	運輸業	54	6.9%	製造業	115	11.8%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	194	17.4%	休業補償	231	15.7%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	129	11.6%	解雇・退職強要・契約打切	194	13.2%
	3位	雇用契約・就業規則	124	11.1%	パワハラ・嫌がらせ	143	9.7%
	4位	退職手続	96	8.6%	雇用契約・就業規則	99	6.7%
	5位	年次有給休暇	65	5.8%	年次有給休暇	55	3.7%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	25	2.6%	新聞・雑誌	88	6.8%	
	ラジオ・テレビ	26	2.7%	ラジオ・テレビ	82	6.4%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	83	8.7%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	53	4.1%	
	ホームページ	594	62.5%	ホームページ	794	61.6%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	20	2.1%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	16	1.2%	
	紹介	78	8.2%	紹介	121	9.4%	
	その他	124	13.1%	その他	134	10.4%	

【参考】2021年5月 連合本部 インターネット労働相談受付件数70件(2020年5月:223件)